

6. 展開

◎生徒指導上の留意点 ○人権教育上の配慮

学習活動	対話における発問と生徒の反応	指導上の留意点
1. 本時のねらいを聞き、内容を確認する。	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;">主な発問</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;">補助的な発問</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;">予想される生徒の反応</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の心情まで考えていくことを告げる。 ・話しやすい和やかな雰囲気作りに務める。 ・タイトルは見せない。
2. 作品を見て、気づいたこと、感じたことを対話により意見交換する。	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>何が描かれていますか？どんなことが起きていますか？</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・顔が見える ・手や足のようなものが見える ・紙のようなものが散らばっている ・むしゃくしゃしている ・ごちゃごちゃしている ・人が倒れているように見える ・悩んでいるような感じがする </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">どんな場面を描いたのだろう？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">どうして(どこを見て)そう思ったの？</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">気になる場所はどこですか？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">色や形もみてごらん。音はするかな？</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはじっくり作品を見させる。 ・気づいたことを発表してもらう。 ◎自由発表としたいが、始めなので、必要に応じ指名して答えさせる。 ○生徒の意見を肯定的に受け止め、感想や思ったことを発表したときには、賞賛する。 ・浅い意見には、必ず根拠を尋ねてみる。 ・注意深く隅々まで見るよう指示する。 ◎答えを急がせず、待つようにする。 ・「戦争」や「争い」などのキーワードが出てきても、すぐにタイトルを言わないよう注意する。 ・補助発問は、あくまで発想を広げるためのヒントを与えるように心がける。
3. タイトルを伝えるもしくはタイトルを考えさせることで、新しく見えたものや感じたことについて対話をする。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%; text-align: center;"> <p>この絵のタイトルは「戦蹟」といいます。 タイトルを聞いて、新しく見えたものや感じたことについて対話をする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%; text-align: center;"> <p>この絵にタイトルをつけるとしたら、 どんなタイトルをつけますか？</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・人はバラバラになっている？ ・めちゃくちゃにされている ・悲しんでいるような人の顔が見える ・壊れた建物もある ・地面が赤いのは血？ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 45%;"> <p><予想されるキーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ・悲しみ ・憂うつ ・イライラ ・苦しみ ・睡眠不足 ・戦争 ・混乱 ・怒り </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">(モチーフへの意見が多かったら……) どうしてそんな物を描いたんだろう？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">作品全体からどんな印象受けますか？</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・1の活動で意見が出にくい場合、タイトルを示して考えてもらう。 ・意見がほどよく出て、対話が進むようならば、タイトルを考えてもらい、その理由など聞いてみる。 ・タイトルを言う場合、漢字が分かりにくいいため、意味も伝える。 ○できるだけ多くの生徒の意見を聞くように心がける。 ・友達のことを真剣に聞けるようにする。
4. これまでの対話を振り返り、自分なりの解釈文を書く。	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p>作者の表現方法からどんなことが分かるかな？ また、どんなことを見た人に伝えようとしたのかな。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・考えた解釈に間違いはないことを伝える。 ・時間があれば数名発表させる。 ・タイトルを考えさせた場合、学習プリントに、タイトルも書かせる。 ・感じたこと、思ったことには、根拠をはっきり書くよう指示する。
5. 本時のまとめをする。	<p>※評価基準は、指導案中・6に記載してあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館で展覧会をやっていることを告げ、本物の作品も是非みるよう促す。 ・地元ゆかりの作家であることを伝え親近感を持たせる。 ・対話によって考えが広がったことを確認する。